

令和5年度（2023年度）学校経営計画

●経営の基本理念

「すべての児童が安全・安心で、いきいきと学ぶことができる学校」をめざして

1. 児童一人一人の確かな学力、豊かな人間性、健康や体力を育む教育活動を展開し、「生きる力」の育成を図ります。
2. 温かみの中に規律のある学校を創造するとともに、人権を尊重した教育を推進します。
3. 教職員一人一人が絶えず研究と修養に努め指導力を高めるとともに、すべての教職員の協働による教育活動を推進します。
4. 地域とともにあって安全・安心な信頼される学校をめざします。

■学校教育目標 「心豊かでたくましく、自ら考え主体的に行動できる積極的な子の育成」

■めざす子ども像 「自ら学ぶ子」

「やさしく、思いやりのある子」

「健康で明るい子」

□ 4つの視点

児童の学ぶ意欲、基礎基本などの学力向上	児童が安心して生活できる環境づくり	仲間と共に学び考える教職員集団の構築	家庭・地域・関係機関、他校種との連携強化
---------------------	-------------------	--------------------	----------------------

□ 重点的な取組（具体的に何をするか）

○困っている子への確実な支援による学ぶ意欲の向上（基礎基本の定着） ○家庭との連携によるシームレスな学び ○ICT 機器を効果的に活用した個別最適な学び ○話し合い活動を核とした一人一人が活躍できる授業 ○整った学習環境のもと望ましい学習規律の定着	○いじめは重大な人権侵害であるとの認識のもと、組織として未然防止・早期発見・早期対応の徹底 ○子どもや保護者の気持ちに寄り添う不登校対応の充実 ○美化活動や整理整頓による校内環境整備と安全点検の徹底（学校事故ゼロ） ○道徳・人権教育を基盤とした心の教育の推進	○学び続ける教職員集団を支えるための業務改善の推進 ○研究授業、相互参観、教科研究による授業力の向上 ○今、必要な知識・技能に応じたミニ研修の充実 ○気楽に相談し助け合い、弱みを補い強みを生かす関係の構築 ○報告、連絡、相談、記録、危機管理、組織対応の徹底	○子どもたちが安心して学校に来ることができるよう、保幼小連携の充実 ○通信やホームページなどを活用した積極的な情報発信 ○学校教育自己診断や学校運営協議会を活用した学校運営の改善 ○小中連携会議や合同研修会を通じた教職員の交流
--	--	--	--

□学校教育自己診断を活用した自己評価等を踏まえ、P D C Aサイクルに基づいた学校経営を推進する